

令和6年度

# 長野県農業大学校 農学部

## 畜産実科・研究科 案内



〒399-0711

長野県塩尻市大字片丘 10931-1

長野県農業大学校 農学部 畜産実科・研究科

(長野県畜産試験場内)

TEL 0263-52-1188 (内線 117)

FAX 0263-51-1316

E-mail: [chikusanshiken@pref.nagano.lg.jp](mailto:chikusanshiken@pref.nagano.lg.jp)

<http://www.pref.nagano.lg.jp/chikusanshiken/index.html>

## 1 教育方針

畜産業の担い手として必要な知識と基本技術・先端技術について、長野県畜産試験場を教育の場として実践的に習得させ、畜産農家の即戦力となるよう指導します。

また、学生寮における共同生活を通じて、社会的訓練と共同精神を養い、優れた人間形成をはかります。

## 2 機構・教育組織

組 織	学 科	入学定員	入学資格	修業年限
長野県農業大学校 農 学 部	畜産実科	若干名	高校卒同等以上	1年
	畜産研究科	若干名	実科卒又は 短大卒同等以上	1年

## 3 沿革

- 昭和 20 年 長野県役馬利用指導所開設（茅野市北山）
- 昭和 24 年 長野県畜産技術講習所と改称
- 昭和 40 年 長野県畜産試験場発足に伴い現在地（塩尻市片丘）に移転
- 昭和 42 年 長野県農業技術大学園塩尻畜産実科と改称
- 昭和 51 年 長野県農業大学校営農学部塩尻畜産実科と改称 同時に研究科設立
- 平成 14 年 長野県農業大学校農学部畜産実科・研究科と改称

## 4 教育内容

学 科	履 修 科 目
実 科	畜産汎論 畜産経営経済論 家畜各論 家畜飼養学 飼料草地学 家畜人工授精論 家畜解剖生理学 家畜衛生学 農業機械学 専攻研究 農場実習 現地実習 特別講座 保健体育 社会学
研 究 科	畜産経営論 家畜改良論 家畜飼養学 繁殖生理学 家畜家禽論 家畜衛生学 畜産施設機械論 飼料草地学 専攻研究 農場実習 現地実習 特別講座 保健体育

### (1) 教育施設及び教職員

長野県畜産試験場の家畜（乳用牛約70頭、肉用牛約70頭、豚約400頭、鶏約5,400羽）、ほ場約27haを教材に活用し、試験場の研究職員、実習担当職員等約35人の教職員により濃密な教育を行います。

◇ 主な学校施設 畜産実科教室、畜産研究科教室、竜神寮2棟

### (2) 授業計画（令和6年度予定）

年間授業日数 209日

講義及び実習 実 科 講義・演習19単位 実習32単位

各自設定したテーマにより研究

研究科 講義・演習19単位 実習30単位

学生の選択により試験場の各部（酪農肉用牛部、養豚養鶏部、飼料環境部）に所属し、研究職員から専門技術を習得

## 5 年間主要行事

	行 事 等
4 月	入学式、対面式、オリエンテーション、基本実習
5 月	搾乳実習、校外演習、と畜および加工関係施設等見学
6 月	中央家畜市場視察、牛の削蹄実習、全学体育大会、専攻研究課題検討会、大特免許講習
7 月	前期試験、現地実習（県内畜産農家・法人）、農大特別公開講座
8 月	オープンキャンパス、夏季休暇、家畜人工授精師養成講習会（中旬以降約1ヶ月間）
9 月	健康診断
10 月	視察研修旅行、けん引免許講習、農大特別公開講座
11 月	推薦入試、牛の調教実習
12 月	後期1次試験、専攻研究中間報告会、冬季休暇
1 月	長野県畜産技術研究発表会、先進農家視察研修
2 月	後期2次試験、専攻研究発表会、視察研修（先進農家、家畜保健衛生所等）
3 月	卒業式

## 6 授業料等

授業料（年間）	入 学 金	受 験 料
42,000 円	5,650 円	2,200 円

※授業料・入学金の減免制度及び授業料の分納制度があります。

## 7 その他の経費

（令和4年度概算、月々必要額を納入していただく額の合計です）

	寮の光熱水費 ・消耗品費	教科書代	実験実習費 （注1）	研修旅行 積立金	保護者会 運営費	その他経費 （注2）	計
実 科	90,000 円	55,000 円	145,000 円	120,000 円	40,000 円	10,000 円	460,000 円
研究科	90,000 円	0 円	0 円	120,000 円	40,000 円	10,000 円	260,000 円

（注1）資格取得のための受講料（家畜人工授精師、大特免許ほか）、作業服など

（注2）傷害保険料など

## 8 受験・受講できる資格

	家畜人工 授精師	家畜商	大型 特殊	けん引	フォーク リフト	車両系 建設機械	ガス・ア ーク溶接	玉 掛
実 科	◎	○*	○	○	○	○	○	○
研究科						△	△	△

\*家畜商の講習会は暦の奇数年のみ、隔年で開催される予定です

	毒物劇物 取扱者	危険物 取扱者	食品衛生 責任者
実 科	△	△	△
研究科	△	△	△

◎：学生全員が受講します ○：2～3講座選択して受講できます △：希望者が受講できます。

## 9 卒業後の進路

卒業後の進路は次のとおりです。卒業生は修得した技術や資格を活かし、それぞれの職場で活躍しています。

〈平成26年度～令和5年度の状況〉

- 畜産農家自営（畜産農家の後継者）
- 畜産農家・法人雇用就農（酪農・肉牛・養豚・養鶏）
- 家畜改良事業団ほか畜産関連企業
- 全農長野県本部（牧場）
- 農業協同組合（畜産技術員）



北海道の大規模牧場視察



家畜人工授精師養成講習会



牛の調教実習

